

## 使用済燃料の乾式貯蔵、避難に関する、 宮津市住民へのアンケート結果に基づく要望書

宮津市長 城崎雅文 様

大寒の候、貴職におかれましては日頃より地域住民の暮らしと安全のためにご尽力いただき、誠にありがとうございます。

さっそくですが、「避難計画を案ずる関西連絡会」が宮津市で行った「使用済燃料の乾式貯蔵、避難に関するアンケート結果」では、約 8 割の方が「使用済み核燃料の乾式貯蔵施設計画を知らない」「避難計画や乾式貯蔵について市民に説明すべき」と答えています。京都府と関電との安全協定では、第 2 条 2 項「原子炉施設の重要な変更について関電に意見を述べるができる」としてはいますが、敷地内乾式貯蔵施設建設は、『重要な変更』にあたります。宮津市は原子力災害時には全市避難となることから、『重要な変更』に対してきちんとした態度をとっていただきたいと考え、次の事項を要望します。

### 要 望 事 項

1. 約 8 割もの人が関西電力の原発敷地内乾式貯蔵の計画は「知らない」と回答し、乾式貯蔵や避難計画について住民に「説明すべき」と回答したことを重視し、住民説明会を開催すること
2. 核のゴミ捨て場となり、原発の運転継続につながる敷地内乾式貯蔵の計画を中止するよう関電に求めること  
関電があくまでも計画を進めようとするならば、高浜原発の敷地内乾式貯蔵施設の設置予定地について、詳細な断層調査等を行うよう関電、規制委に求めること
3. 避難も屋内退避も困難を極めた能登半島地震の教訓を踏まえ、高浜原発の運転に反対を表明すること
4. 原子力災害時の避難計画を市民が安心できるものにする  
現在の避難計画を、宮津市が出している「つくろう！マイ・タイム・ライン」に載せること

2025年2月26日

原発なしで暮らしたい宮津の会  
避難計画を案ずる関西連絡会

(関西連絡会の連絡先団体：グリーン・アクション/ 原発なしで暮らしたい宮津の会/ 原発なしで暮らしたい丹波の会/ 脱原発はりまアクション/ 原発防災を考える兵庫の会/ 美浜の会/ 避難計画を考える滋賀の会) この件の連絡先：原発なしで暮らしたい宮津の会